

## Gさん 83歳 女性 要介護3

主人と2人で暮らしていたが、3年前にアルツハイマー型認知症と診断された。その後は、デイサービスやショートステイなどを利用していましたが、主人の介護疲れのため半年前に近所のグループホームに入居した。

入居当初は、「家に帰る」「ご飯作らなくちゃ」と玄関から外へ出て行こうとする姿が頻回に見られた。その都度、職員と一緒にホームの近くを歩くと少し落ち着かれていた。

最近、食事の拒否が見られるようになった。特に夕食時が多い。いつもは静かに居室で過ごされている。時々、主人の面会がありその時には笑顔で会話がはずんでいるように見られる。飲水量や食事は変わりがない。

そんなある日、居室から異臭がしており、Gさんがいない時に居室内を探してみると、タンスの中やベットと布団の間に汚れた下着や服などが複数枚でてきた。Gさんに聞いてみると「誰かがやった」「私の部屋に勝手に入って！」と険しい表情になってしまう。主人にその事をそっと伝えたところ「オタクがちゃんとケアしていないんじゃないの。そんなのそっちでちゃんとやってくれよ」など、感情的に大きな声で言われてしまった。

既往歴：なし

現病：アルツハイマー型認知症

服薬：なし

ADL：ほぼ自立。

IADL：掃除や調理などは職員が行っている。

排泄：尿取りパット使用。便意尿意はある。

口腔：上下一部ブリッジ。5～6年前に作成。

BPSD：本人の意にそぐわない時は大きな声を出す。

生活歴：3人きょうだいの末っ子。主人とはOL時代に職場結婚し1男1女に恵まれるも、長男が小学校3年生の時に亡くしている。専業主婦。趣味はカラオケ、キャンプ。

食事

脳の障害

健康状態

生活歴・習慣

環境

性格

排泄

脳の障害

健康状態

生活歴・習慣

環 境

性 格